サイバーセキュリティ通信 Vol.6

令和４年９月

サイバァちゃん

VMwareの認証管理製品等のぜい弱性について

VMware社が提供する

- Workspace ONE Access [21.08.0.0][21.08.0.1]
- VMware Identity Manager (vIDM) [3.3.4][3.3.5][3.3.6]
- vRealize Suite Lifecycle Manager (vIDM)[8.x]
- vRealize Automation (vIDM)[7.6]
- VMware Cloud Foundation(vIDM) [4.2.x][4.3.x][4.4.x]
- VMware Cloud Foundation(vRA) [3.x]

について、ぜい弱性（CVE-2022-31656、CVSSスコア9.8）が存在すると発表がありました。

このぜい弱性は、システムの認証を管理する機能等を持つVMware Identity Manager（vIDM）などの複数の製品について、**認証を受けずに管理者権限を取得できる可能性がある**というもので、悪用された場合、**当該製品を導入しているシステムの制御を奪われる**危険があります。

該当するVMwareの製品を利用していないか確認し、まだ対応をしていない製品があった場合は、修正パッチを適用するなどの対応を行ってください。
（参考URL：https://www.vmware.com/security/advisories/VMSA-2022-0021.html）

もし被害に遭われた際は……
警察への相談をお願いします！

長崎県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課
095-820-0110（3451・3452）

サイバー犯罪対策課　@387ojopi
公式LINEアカウントで
情報配信中！